

第9回かごしまデータ科学シンポジウム in FUKUOKA
暫定プログラム (2025年10月6日版)

会期: 2025年12月15日(月)～16日(火), 会場: 福岡商工会議所

1日目 (12月15日(月))

受付開始 (13:00～):会議室301

第1会場 (会議室301)

Session1a	CDISC関係1	座長: TBD
13:30～13:55	(仮) CDASHからADaMの三角関係 演者: 藤田昇一 (武田薬品工業(株))	
13:55～14:20	(仮) アカデミアにおける導入事例 演者: TBD	
14:20～14:45	(仮) SDTM業務をやりたいと思ったときのトレーニングプロセス 演者: 大塚広貴 (PPDSNBL)	

Session2a	CDISC関係2	座長: TBD
15:00～15:25	(仮) CDASH担当者やADaM担当者がSDTM的な観点を知る機会 演者: 石田達丈 (PPDSNBL) 他	
15:25～15:50	(仮) 異なる立場 (CDASH, SDTM, ADaM) から見たP21 演者: 藤田昇一 (武田薬品工業(株))	
15:50～16:15	(仮) 薬事とCDISC 演者: 橋本千恵 (大塚製薬(株))	

第2会場(会議室403～404)

Session1b	医療DXとAI	座長: 下川敏雄 (和歌山県立医科大学)
13:30～13:55	医工連携による在宅医療DX 演者: 西川彰則 (和歌山県立医科大学)	
13:55～14:20	生成AIは道具か、相棒か? — “やってみてわかった”こと 演者: 深瀧恭子 (札幌医科大学)	
14:20～14:45	見えないものを見える化する医療AI — EUREKAの挑戦 — 演者: 下宮大和・矢澤 崇 (アナウト株式会社)	

Session2b	公的統計セッション: 国勢調査データの特徴と利活用	片野田耕太 (国立がん研究センター がん対策研究所)
15:00～15:25	国勢調査データの特徴(仮) 演者: 埴淵知哉先生 (京都大学) オンライン	
15:25～15:50	国勢調査データのリンケージ(仮) 演者: 田中宏和先生 (国立がん研究センター)	
15:50～16:15	国勢調査データの医療費推計への活用(仮) 演者: 笠島めぐみ先生 (観啓大学)	

情報交換会 (18:00～)

2日目 (12月16日(火))

第1会場 (会議室301)

Session3a 疫学セッション1	
座長：伊藤ゆり (大阪医科薬科大学)	
10:00～10:25	生活習慣と甲状腺がんリスクの関連：大規模コホート研究による知見 演者：谷爲茉里奈（国立がん研究センターがん対策研究所 予防研究部）
10:25～10:50	糖質摂取と大腸がん罹患リスクの関連：多目的コホート研究と米国多民族コホート研究（仮） 演者：金原里恵子（国立がん研究センターがん対策研究所 コホート研究部）
10:50～11:15	地理的剥奪指標別のがん年齢調整死亡率のトレンド（仮） 演者：片岡 葵（神戸大学大学院医学研究科未来医学講座分子疫学分野）

第2会場(会議室403～404)

Session3b 臨床薬理セッション	
座長：及川伊知郎 (大分大学)	
10:00～10:30	PK/PD解析にいまデジタルがもたらすもの—早期G/NGと価値創成— 演者：寺尾公男（中外製薬(株) トランスレーショナルリサーチ本部）
10:30～11:00	データロック前にコーヒーを：薬理＊統計＊開発戦略＊規制が交錯する未来志向コラボとは？ 演者：吉次広如（MSD（株） グローバル研究開発本部）

昼休憩 (11:15～13:00)

Session4a Medical WritingにおけるAIの活用について(仮)	
米山昭成(PPDSNBL)	
13:00～14:15	AI in Regulatory Medical Writing_Balancing Innovation with Human Expertise 演者：Thermo Fisher Scientific

Session4b 学生セッション1	
座長：TBD	
13:00～13:25	潜在アウトカムに基づく疾患リスクスコアについて 演者：大田美翠・篠田寛・武田裕里子・三枝祐輔・山本紘司 (横浜市立大学)
13:25～13:55	イベントが発生しない研究を含むメタ解析の統計手法の比較 演者：加茂野絵美・三枝祐輔・山本紘司 (横浜市立大学)
13:55～14:15	AIによる感情分析とfMRIを用いた脳活動の対応関係の検討 演者：山本緑、石丸悠子、川口淳（佐賀大学）

Session5a 医療統計セッションI	
座長：TBD	
14:30～14:55	メタアナリシスの臨床試験への活用（仮） 演者：花田圭佑(和歌山県立医科大学)
14:55～15:20	TBD 演者：丸尾 和司(筑波大学)
15:20～15:45	非劣性の評価を目的とした観察研究における感度分析 演者：加葉田 大志朗(神戸大学)

Session5b 学生セッション2	
座長：TBD	
14:30～14:55	Development of interpretable machine learning method based on ensemble automatic binary logistic estimation 演者：李龍雨・万可・花田圭佑・下川敏雄 (和歌山県立医科大学)
14:55～15:20	グラフ構造を考慮した共有潜在空間でのRNA velocity比較 演者：久保幸平（同志社大学），岡部格明（名古屋大学），宿久洋（同志社大学）
15:20～15:45	ベイズ法と頻度法における結果の比較とサンプルサイズ削減可能性の検討（仮） 演者：橋本 光平 (大阪公立大学)

パネルディスカッション (会議室301) 16:00～18:00	TBD
----------------------------------	-----